※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　国語科

教科	（学）自己実現のための日本語	科目	時事日本語ｂ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

外国にルーツがあり、日本文化を通して日本語や母文化を学ぶための授業です。
クラスのレベルに合わせた内容にしますから、安心してください。
評論や新聞などを読み解き、意見文や小論文を書く基礎的な力をつけます。
予習復習があるときもあります。必ず取り組むようにしてください。

２　学習の到達目標

（１）日本語でのニュースや資料をとおして世論を知ることで、理解を高めている。
（２）ニュースをとおして、社会の現状や課題などを考えている。
（３）日本や世界の現状に課題意識をもって、理解を深めている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・日本語初中級～中上級レベルの文型や語彙を理解することができ、長い文章でもある程度の情報を活字から得ることができる情報収集力を養う。	・言語に問わず、様々な読み物や資料に触れ、そこから得た情報に対する自分の考えや意見をまとめることができる。	・日本語リテラシーをつけ、日本で生き抜くための情報収集力や発信力をつけようとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	ニュースを見る	・NHK ニュースを見て大切な言葉を聞き取る。 ・NHK ニュースを字幕付きで見て要旨をとらえる	a:ニュースを正確に聞き取ることができる b:ニュースのポイントをまとめ他者に伝えることができる c:聞き取りづらい箇所についても積極的に理解しようとしている	・小テスト ・単元テスト ・発問	・発問 ・記述の点検	・発問 ・観察 ・感想文
	話題のことばについて考える	・最近の注目ワードの語義を理解する ・最近の注目ワードに合った時事問題を見つけ、グループ討議する	a:　注目ワードの語義を理解している b:　ワードに合った時事問題を見つけることができ、グループで共有することができる c:　グループ討議に積極的に参加している	・小テスト ・単元テスト ・発問	・記述の点検 ・作文 ・スピーチ	・スピーチ ・観察 ・感想文
		・現代の社会における諸事情から自らテーマを設定し調査を行い、レポートにまとめる	a:テーマに沿った調査をすることができる b:テーマに対して自身の考えをまとめ、他者に伝えることができる c:自ら定めたテーマに対して、積極的に取り組んでいる	・小テスト ・単元テスト ・発問	・発問 ・記述の点検	・観察 ・感想文

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度